

# 決算報告書

第12期(令和5年度)

自 令和5年4月 1日  
至 令和6年3月31日

公立大学法人京都市立芸術大学

## 決算報告書

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,050	2,005	△45	(注1)
補助金収入	27	19	△8	(注2)
授業料等収入	694	704	10	(注3)
受託研究等収入及び寄附金等	1,592	985	△607	(注4)
その他収入	38	27	△11	(注5)
目的積立金取崩	76	65	△11	(注6)
計	4,477	3,805	△672	
支出				
人件費	1,839	1,808	△31	(注7)
教育研究費	330	363	33	(注8)
受託研究費及び寄附金事業等	1,592	985	△607	(注4)
一般管理費	716	627	△89	(注9)
計	4,477	3,783	△694	

本表は、当法人の予算の区分に従い年度計画予算額と決算額(予算執行額)を表示して差異を説明しています。従って、財務諸表とは科目表示や算定条件が異なっています。

※予算と決算の差異について

(注1) 「大学等における修学の支援に関する法律」に基づいて実施する事業の見込み減や移転に伴う光熱水費や管理経費の増加の見込み減によるものです。

(注2) 補助金事業の見込み減によるものです。

(注3) 受験者数増による入学考査料の増や市外入学者の増による入学金の増などによるものです。

(注4) 寄付金事業の見込み減などによるものです。

(注5) 公開講座等収入の見込み減などによるものです。

(注6) 効率的な執行等による支出の減などにより、目的積立金取崩を低減したものです。

(注7) 非常勤教職員人件費の見込み減などによるものです。

(注8) 光熱水費の計上による増です(当初予算では、一般管理費に一括計上し、決算時に振り分けているため)。

(注9) 光熱水費の教育研究費への振り分けによる減です。